

令和7年度事業報告書

令和7年度は、客室の空調設備の改修やプールの熱交換器の更新工事など予約制限や数日の休業を伴う工事を実施いたしましたが、年間を通して、全館大きな影響なく営業を行うことができました。

宿泊や宴会では、人手不足の状況が改善せず、受注制限・受注調整を行いながらの営業となりましたが、プールとコンサートホールでは、前年度に実施した特定天井改修工事に伴う休業を経て、順調な再開ができました。

また、市内でのコンサート等のイベント開催状況といったトレンドや需要の波を捉え、より機動的に宿泊料金を設定する等の工夫を図ったこともあり、全館的な事業収入は、対前年64,269千円、対予算14,435千円増収の699,165千円となりました。

損益としましても、予算を大きく上回る（対予算27,225千円の増益）36,205千円の黒字となっておりますが、設備や備品の改修や更新を行ったことによる資産の増加が大きく、キャッシュフローベースでは、対前年比221千円の黒字という結果になっております。

利用人数は、部分休業の影響がなかったこともあり対前年で29,120人の増ですが、対予算としては6,458人の減の302,352人となりました。

各部門の利用状況等は以下のとおりです。

I 勤労者福祉事業等

1 雇用促進、就業支援事業

当施設に入居する札幌市就業サポートセンターが行う各種事業や札幌市が主催する「合同企業説明会」「労働安全衛生パネル展」等に対応しました。

2 地域関連事業

『スローライフ・イン・にーよん』事業を始めとする町内会、商店街等が主催する事業に参加・協力しました。

主な事業の状況は、以下のとおりです。（）内は日程等

- (1) 暴力追放街頭啓発活動（毎月1回、原則10日）
- (2) アダプト・プログラム（清掃作業：4月～10月第3日曜日）
- (3) フラワーロード事業（5月下旬～9月末）
- (4) ノースロード24フェスタ（7月23・24日：正面玄関前、小公園、広場）
- (5) 24「ワンコイン商店街」（10月4日：広場）
- (6) 24ロードウインターフェア（12月9～31日売出：スクラッチ方式）
- (7) にーよんエリアミュージックフェスティバル（1月25日：音楽ホール）
- (8) にーよんアイスクャンドルナイト（2月2日～4日：小公園他）

Ⅱ 札幌サンプラザ運営事業

1 プール

前年度の9月から12月の年末に行った特定天井の改修工事に係る休業の影響から教室の会員数が575名となっていました。キャンペーンや短期教室の実施による利用促進に努めた結果、40名増の615名となりました。また、一般開放及び水泳教室の月謝の改定（10%ほどの値上げ）を行い、増収に努めました。

利用状況は、対前年、水泳教室で10,103人増の36,737人、一般開放で6,575人増の17,363人、合わせて16,678人増の54,100人となりました。

（）内は令和6年度実績、1日平均は休業日数を除外して算出

(1) 水泳教室	利用人数	36,737人	(26,634人)
	1日平均	103人/日	(116人/日)
(2) 一般開放	利用人数	17,363人	(10,788人)
	1日平均	49人/日	(47人/日)

2 コンサートホール

ピアノの発表会やコンクールのほか、ジャズダンスやバレエ、講演会や研修会など多様に利用されました。日本舞踊などの古典芸能の利用が減少しておりますが、漫才などの興行系の利用が増えております。

利用状況は、対前年、件数で67件増の163件、人数で12,633人増の41,903人の利用となりました。

（）内は令和6年度実績、稼働率は休業日数及び保守日程を除外して算出

(1) 利用件数	163件	(96件)
(2) 利用区分数	380区分	(229区分)
1件あたり	2.3区分/件	(2.4区分/件)
(3) 利用人数	41,903人	(29,270人)
1件あたり	257人/件	(305人/件)
(4) 稼働率	50.9%	(42.8%)

※ 利用区分は、1日を午前、午後、夜間の3区分としたもの

3 文化教室

新規開講が4講座、閉講が4講座という動きで、講座数に変動はありませんでした。年間を通して講座数が低位で推移したことと、冬場の天候不良による休講が多かったことから、利用人数は減となりました。

講座数は、対前年同数の112講座、利用人数は、対前年1,501人減の25,368人となりました。

（）内は令和6年度実績

(1) 講座数	112講座	(112講座)
(2) 利用人数	25,368人	(26,869人)

4 会議・研修

学会等大型イベントの獲得に向け、市外（道内、道外）セールスを実施しました。顧客を中心とした継続利用の他、近隣の高等学校に校外展のセールスを実施するなど、新規獲得・販路拡大に努めました。

地域、町内活動への貢献を目的に実施している施設見学プランは、日程や人手不足の影響から制限を設けて調整を行ったうえでの営業となりましたが、好調な結果となりました。

件数は、対前年86件増の1,531件、人数は対前年5,232人増の67,806人となりました。

（）内は令和6年度実績

(1) 件数	1,531件	(1,445件)
(2) 利用人数	67,806人	(62,574人)

5 宿泊

客室の空調設備の更新や壁紙・絨毯の張替えを行うなど、宿泊環境のグレード維持・向上に努めました。引き続きの人手不足や修繕・改修の影響から、受注制限・受注調整を図りながらの営業となりましたが、サッカーや野球など団体顧客の受入に努めながら、単価の高い個人、観光利用客の取り込みに努めました。

利用人数は、対前年497人増の18,839人、客室稼働率は、対前年1.4ポイント増の67.6%となりました。

（）内は令和6年度実績

(1) 利用人数	18,839人	(18,342人)
(2) 客室稼働率	67.6%	(66.2%)

6 レストラン

前年度から夜の営業を時間短縮（19:30ラストオーダー、20:00閉店）としていますが、人数の多い団体予約があった場合は貸切での利用・時間延長とするなど、臨機応変に対応し、収益向上に努めました。

季節ごとの特別メニューやイベントメニュー、北保健センターの協力のもと定期的なヘルシーランチの提供の他、テイクアウトメニューを充実させるなど、販売促進に努めました。

利用人数は、対前年272人減の67,384人となりました。

（令和6年度実績：67,656人）

7 宴会

一般宴会

コストの上昇から7,000円、8,000円のプランを中心とした販売に努め、客単価は前年よりも600円弱増加の6,639円となりましたが、人手不足の状況から、新年会等の繁忙期時期に受注制限を行ったことに加え、昨今の物価高の影響により、ホテルでの宴会離れの傾向がみられ、厳しい結果となりました。

件数は、対前年114件減の570件、利用人数は、対前年4,339人減の25,150人となりました。

() 内は令和6年度実績

(1) 件数	570件	(684件)
(2) 利用人数	25,150人	(29,489人)

法要

ポストインやダイレクトメールの発送、料理や供物などの展示をしない形式での相談会を年6回開催するなど、販売促進に努めました。

利用人数は増加となりましたが、件数は微減し、客単価は600円程減少の13,118円となりました。

利用件数は、対前年2件減の125件、利用人数は、対前年192人増の1,802人となりました。

() 内は令和6年度実績

(1) 件数	125件	(127件)
(2) 利用人数	1,802人	(1,610人)

Ⅲ 理事会及び評議員会の開催

- 1 第1回 理事会（令和7.4.21 書面決議）
 - （1） 評議員会の開催について
- 2 第1回 臨時評議員会（令和7.5.1 書面決議）
 - （1） 理事の選任について
- 3 第2回 理事会（令和7.5.1 書面決議）
 - （1） 理事長の選任について
- 4 第3回 理事会（令和7.6.3 札幌サンブラザ）
 - （1） 令和6年度 事業報告
 - （2） 令和6年度 決算報告
 - （3） 臨時評議員会及び平時評議員会の開催について
 - （4） 役員損害賠償保険の加入について
- 5 第2回 臨時評議員会（令和7.6.16 書面決議）
 - （1） 評議員の選任について
- 6 定時評議員会（令和7.6.27 札幌サンブラザ）
 - （1） 令和6年度 事業報告
 - （2） 令和6年度 決算報告
- 7 第4回 理事会（令和7.9.19 書面決議）
 - （1） 評議員会の開催について
- 8 第3回 臨時評議員会（令和7.10.1 書面決議）
 - （1） 監事の選任について
- 9 第5回 理事会（令和8.3.25 札幌サンブラザ）
 - （1） 令和8年度 事業計画
 - （2） 令和8年度 収支予算
 - （3） 給与規程別表1（給料表）の改定について